

さとしゅう

議会だより

No.91
2018.1.31



岡山県 里庄町議会



ミニぞうり作りにチャレンジ(里庄虚空蔵大学)

- 一般会計補正予算は修正後可決…………… (2)
- 新事業は当初予算で組むべき (総括質疑) …………… (4)
- 請願・陳情は可決、国へ意見書…………… (8)
- 町政を問う！ (4人が登壇)…………… (11)
- シリーズ“地域の子どもたち”(土井子供会)…………… (16)

12月

定例会

平成29年第5回里庄町議会定例会は、12月4日から8日までの会期で開かれました。議案は平成29年度の補正予算4件、町条例の一部改正1件、道路線の廃止と認定2件、専決処分の承認1件、人事案件2件、請願1件、陳情1件が上程されました。一般会計補正予算は修正され、その他の議案は、原案どおり可決、採択されました。なお、一般質問では4人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いました。

修正後可決!

その他の補正予算は原案通り可決



ここが反対!

町が負担する必要はない

仁科英麿議員

ガソリンスタンド跡地でのマコモを販売した職員の時間外手当は、なし崩しの支出。安易に補正を認めるべきではない。

ため池等整備事業は町の責任ではない。町が負担する必要は全くない。県もしくは業者の負担。

12月補正の結果

補正後の金額()内は補正額

- ◆一般会計
44億 21万円
(2,271万円)
- ◆国民健康保険特別
13億9353万円
(△325万円)
- ◆介護保険特別
9億9606万円
(17万円)
- ◆後期高齢者医療特別
1億4786万円
(5万円)

一般会計補正予算は

出産祝い金を認めず修正案を提出

出産祝い金として、5人目の子どもが生まれた家庭に10万円を出す。

なぜ4人がだめで5人の世帯にだけ祝い金を出すのか。

3カ月余りもすれば新年度という時期に急遽補正を組まなければならない理由も

理解できない。

新規事業については、議会にも諮りながら慎重に計画を進めていくべきである。

賛成 6 : 3 反対

ここが賛成！

有効に使う意味で

佐藤耕三議員

この補正予算に最初は反対とは考えていなかった。

職員、議員は町民から預かっている税金を町民に最高の形で還元できるかを考えなければならない。厳しい財政の中でお金を有効に使うという意味で賛成。

修正部分を除く一般会計補正予算原案

ここが反対！

県の尻拭いをなぜ町が

岡本雅道議員

工期が延々と延び、予算をオーバーする不足分の負担。仮設道路は真砂土でつくらなければならないと明記されているが、実際は真砂土以外に石等が混入していたため、搬出の工事費用が増えた。

県が全て管理していること。施工管理が不十分な状況は、県に責任がある。県の管理が悪い尻拭いをなぜ町が負担をしないといけないのか。

ここが反対！

県が全て見るべき

高田卓司議員

県営ため池事業の負担金の理由は、県の施行工程管理のまずさにある。

29年度、工事が終わらないため、稲が作れない被害があった。仮設道の撤去工事は、県の施工管理のミスから真砂土でないものがかかり入り、流用できない。

全て県の不手際によるために起きたこと。

原因が県にあるから、県が全て見るべき。

質疑

▼当初予算で組むべき
撤去費なぜ、4倍以上に

予算決算委員会へ付託される補正予算
の質疑を4人が行いました。

当初予算で組むべき

仁科千議員

①出産祝い

金は突発的には終わらない新事業。補正予算で組まれるのは、いかがなものか。当初予算に組まれるべき。

②良いことは早目になれば、これからも補正で次々上がってくるのか。

③よく検討したと言うが、里庄では、保護者も3人を生む、という感じになっている。

4人生んだのは2人。5人生んだのも2人。4人目と5人目のハードルの違いは。

総務課長 ①子育ての環境として、里庄町にはない特殊な事業。町民にも喜んでもらえ、起爆剤になればということで補正した。

③高齢者の100歳以上のお祝い金と比較し、同レベルのお祝い事業があってもいいのではと、他

市町の事例も十分に研究しながら、早目に実行した。

4人目、3人目、で何か違う施策が必要となれば、何らかの施策を考え。今回は5人目の方を対象に提案した。

町長 ②必要だからすぐ組むのではない。皆が納得できることは、補正を組む。

特に重要なこととか、タイミング、世の中の流れを見ながらやる。

総括

今なぜ補正するのか

岡村議員

①5人目の出生世帯への祝い金を、4

月以降の世帯に対して補助金を出すことは新しい事業として不自然。

計画を持って新年度に提示すべきでは。

②町内には、高校生以下で4人以上の子どもが、

いる世帯は何世帯あるか。

③再婚、養子縁組後、子どもが生まれた場合、どのように扱うのか。

④残り3カ月余りの今、なぜ補正をしなければなら

ないのか。新年度の子

育て支援の事業として、29年度の対象者も含む形にはできないのか。

健康福祉課長 ①子育て支援の一環として、また健やかな成長を願う考え

た。

国内も、子育て支援の充実を重点施策として打ち

出している。町も今後は総合的に考え、多子世帯

への支援を手始めとし、今後の施策を考えていき

たい。

②平成29年度は、5人が2世帯、4人が2世帯。



初めての「お茶ごっこ」(げんキッズ)

撤去費用、なぜ4倍以上に

高田議員 ①公共事業債20万円の理由は。

②県営ため池等整備事業負担金70万円は、当初予定されなかったのか。

仮設道の撤去費が、4倍以上になったのはなぜか。

③学校管理費の工事請負費減額は執行残か。予定金額、工事内容、施工内容に問題はなかったか。

④民生費の5人目の補助金についての条例は。

農林建設課長 ①全ての額が確定したため。

②長田池の仮設道の撤去処分費が、思った以上にかかった。350万円不足のため、20%の負担金70万円計上。

全事業費は850万円。県が事業主体であり、内容・業者については確認して、委員会で説明したい。

教委事務局長 ③外壁等

の改修工事420㎡で1350万円の予定価格が、

260㎡で776万円となり、573万円執行残となった。

給食棟のボイラーの設置に264万円の予定が、

212万円で51万円執行残。執行残で、照明をLEDに改修し59万円かかった。

施工内容に問題等はない。

町長 ③過去にも執行残があった。何のための予算だと注意している。

これからは、もっと正確な予算を組むようにする。

総務課長 ④補助金は要項で定めている。条例ではなく要項で進める。

祝い金で5人目が増えるのか

仁科英議員 ①出産祝い金により、5人目が増えると考えているのか。

5人目は今後何人か。急遽補正する理由は。どういふものを条例・要項にしているのか。

②児童発達支援事業費1000万円的大幅増。

事業の内容は。対象者は何人か。増える理由は。

健康福祉課長 ①5人が最高の人数であるので、祝い金として考えている。

今後、5人目は、年に1人か2人と考える。

②未就学児を対象に、基本的な動作の指導、知識、技能の付与、集団生活への適応訓練等を行う。

就学児が対象の放課後デイサービスは、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進を行っている。

利用者は昨年10人が、

現在22人に増加。発達障害の子どもが増えていること、利用日数の急激な増加、近隣に放課後デイサービス事業所ができ、

利用しやすい環境になった。

児童発達支援等の事業所は4カ所、放課後デイサービスは12カ所。

町長 ①5人生んだら育てるのは、本当に大変だろうと、祝い金が良いというのが発端。

5人生む人が増えるとかは、考えていない。

総務課長 ①町民負担の、住民票手数料・印鑑証明手数料・ごみ袋等は条例で規定。各種補助金等は要項で定めている。

予算決算委員会

予算審査

予算決算委員会に付託された平成29年度の補正予算4議案は、関係当局者の説明を聴取しながら慎重に審査を行いました。その結果、一般会計補正予算は、賛成少数（賛成2・反対7）で原案が否決されました。また、そのほかの特別会計補正予算3議案は原案が可決されました。

傍聴に来ませんか

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。
自分の選んだ議員の活動や町の方針、考えを知ることができる場です。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。



おばけじぞう(西小学校)

町条例

町条例

一部改正

廃棄物の処理及び清掃に関する条例

指定ゴミ袋の料金改定

と粗大ゴミを有料で各家
庭に収集する制度を新た
に導入します。

質疑

形状変更の理由は

仁科英磨議員 この条例改
正の具体的な検討の経過
は。

廃棄物減量等推進審議
会を設けて検討をしてる
が、そのメンバーとその
審議経過は。

指定ゴミ袋の形状変更
や価格改定が必要と考
える理由は。

1世帯当たりの年平均
はいくらになるのか。

ゴミ袋関係だけでの収
入、支出はどういうこと

になるのか。

今までの袋はいつまで
使えるのか。

粗大ゴミを有料で戸別
収集する制度を導入する
が理由は。手数料を規則
に落としている理由は。

町民課長 指定ゴミ袋は

手提げ袋タイプのほうが
使いやすいという町民か
らの意見。価格改定は、
今まで製造価格が販売価

格を上回る状況が続く、
毎年約300万円の赤字

が発生していたため。

戸別収集制度は、粗大
ゴミを処分場まで直接搬
入することができない等
の相談が増えたため。

審議会のメンバーは、

学識経験者1名、町民の
代表2名、事業者2名、
関係団体の代表者4名、
町議会議員1名の計10名。

審議会では、近隣市町

の指定袋の使用感や販売
価格など、町の現状と比
較して形状と価格を決定
した。

世帯数で割った負担額
は年間で約1600円が

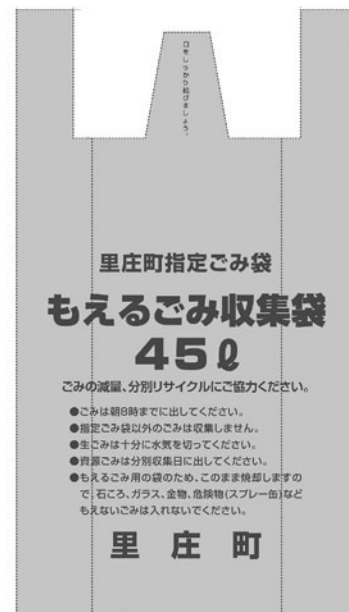
約2800円となる。

改定後は収入が約10
0万円、支出が約69
0万円で310万円の黒
字となる見込み。

平袋タイプのごみ袋は

なくなるまで使用可能。
粗大ゴミ処理手数料を
規則にしたのは、将来的
に収集品目や価格を見直
したりする際に迅速に対

応できるため。



新しいゴミ袋

ここが賛成！

形状変更は有効

岡本雅道議員

形状変更は主婦からやってほしいと聞い
ている。また、ゴミステーションの維持管
理上でも有効。

ゴミ袋が高ければ、ゴミを出さなければ
よい。町民全体が公平にゴミの処理費用
を負担するべき。

有料化により粗大ゴミを回収してくれる
のは住民にとって便利である。

ここが反対！

値上げは半分に

仁科英磨議員

年間の負担増は、倍近い。値上げは今提
案されている半分ぐらいにとどめるべき。

料金の決定は規定でなく条例にするべ
き。

粗大ゴミの戸別収集手数料は高い。

家にとりに来てもらう場合には2個に限
定する必要はない。

一般会計補正予算専決処分

衆議院選挙委託金

646万円

衆議院議員選挙による報酬、賃金および、投票

用紙交付機2台、投票用紙計数機1台を購入しました。

質疑

交付金はもらえるのか

仁科英議員

①平成28年度に参議院議員選挙、知事選挙があった。そのときは一般財源の持ち出しはなかったと理解しているが、どうか。

②一般財源から90万5000円はどこから来るものか。

③立会人。管理者について、交付金としてもらえるのか。

④投票用紙交付機は何台あって、今度の2台はどこに置いたものなのか。これは、壊れたときの予

備として買ったのか。

総務課長

①町の持ち出しはなかった。

②多くの票を扱うので時間外も多く組んだ。備品購入も国費、県費の確約はない。約90万円の予算を多めに組んでいる。

③今回の衆議院選挙もほとんど持ち出しはないと考えている。

④投票用紙交付機、計数機の台数は資料がないのでわからない。予備ではなく新しいものを使っている。

人事

人事

人権擁護委員

里庄町大字里見

山下 達雄氏

人権擁護委員

里庄町大字新庄

グリーンクレスト

寺前 恭子氏

質疑

取り組んでいける人なのか

佐藤議員 いじめ、差別、冤罪に対して取り組んでいける人なのか。

町長 人権擁護の意識高い人と思っている。

仁科英議員 選任はどういう手続でやってるのか。

企画商工課長 本人も再任を受ける意思を示していたので、お願いした。



大なわとびで体力づくり

町道路線の廃止と認定

委員会に付託された町道路線の廃止と認定の2議案を審議するため、12月5日に委員会を開催し、現地調査を行い、担当課から説明を受けた後、慎重に審議を行いました。まず、グリーンクレスト

が判明したため、一度廃道して認定しなおすものです。また、近くにある開発団地内の道路は町道認定されていなかったため、ここで認定することとなりました。

採決結果は2議案とも全会一致で認定することが決まりました。



廃止路線(町道グリーン2号線)と認定路線(町道新庄625号線)

一 請 願

「日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願」は採択

審査（総務文教委員会）結果

総務文教委員会に付託された意見書採択を求める請願は、12月5日に委員会を開催し、慎重に審査を行った結果、全会一致で採択すべきと決しました。

本会議採決結果

12月8日の本会議において、全会一致で採択し、国への意見書を可決しました。

意 見 書

7月7日、核兵器禁止条約が採択された。
条約は核兵器は非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪。また核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止し「抜け穴」を許さないものとなっている。そして核兵器完全廃絶への枠組みを示すと同時に被爆者や核実験被害者への援助をおこなう責任も明記されている。

このように条約は、被爆者とともに我々国民が長年にわたり熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものである。

日本政府がすみやかに禁止条約に調印することを求める。

2017年12月8日

里庄町議会

一 陳 情

「農業者戸別所得補償制度の復活を求める陳情」は採択

審査（総務文教委員会）結果 賛成 3 : 1 継続審査

総務文教委員会に付託された意見書採択を求める陳情は、12月5日に委員会を開催し、慎重に審査を行った結果、賛成多数で採択すべきと決しました。

本会議採決結果

12月8日の本会議において、全会一致で採択し、国への意見書を可決しました。

意 見 書

米価が生産費を大きく下回る水準に下落し、多くの稲作農家が「作り続けられない」状況が生まれている。

平成25年度までは、主要農産物の生産を行った販売農業者に対して「農業者戸別所得補償制度」がとられ、多くの稲作農家の再生産と農村を支えていた。

平成25年度からは「経営所得安定対策」に切り替わり、この制度も平成30年度産米から廃止されようとしている。

これでは、稲作農家の経営が成り立たないばかりか、地域経済をますます困難にしてしまうことは明らか。

当面、生産費をつぐなう農業者戸別所得補償制度を復活させて国民の食糧と地域経済、環境と国土を守ることを求める。

2017年12月8日

里庄町議会

賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名		議員名	高田卓司	岡本雅道	岡村咲津紀	小野光三	眞野博文	仁科英麿	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	議決結果
12月定例会	議案第62号	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	議案第63号	里庄町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	議案第64号	平成29年度里庄町一般会計補正予算(第4号)【修正案】	○	○	○	×	×	○	×	○	○	修正可決
		平成29年度里庄町一般会計補正予算(第4号)【修正部分を除く原案】	×	×	×	○	○	×	○	○	○	修正可決
	議案第65号	平成29年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第66号	平成29年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第67号	平成29年度里庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第68号	里庄町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第69号	里庄町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第70号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第71号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	請願第 2号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情第 4号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	発議第 4号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議第 5号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)



恩師といっしょに「ピース！」(成人式)

新年の挨拶



里庄町議会議長

平野 敏弘

新年明けましておめで
とうございます。

町民の皆様におかれま
しては、輝かしい新年を
健やかに迎えのこと、
議会を代表して心からお
喜び申し上げます。また、
皆様方には日頃より町議
会に対し温かいご支援と
ご協力を賜り厚くお礼申
しあげます。

さて、県内景気は穏や
かに拡大しつつある、と
のことではありますが、厳
しい経済状況と雇用環境
が続く中、依然として実
感を伴わない景気回復で
あります。

本町におきましても、
ここ数年基金を取り崩さ

なければ予算編成できな
いなど、依然として厳し
い財政状況にあります。

こういった状況の中で、
里庄町民の代表として、
私たち町議会議員一同は、
真に必要なもの、必要で
ないものを見極めながら、
町民福祉の向上はもとよ
り、町民目線による適正
な行財政運営がなされる
よう、行政との十分な議
論を尽くし、議決機関と
しての役割と責任を果た
さなければなりません。

議員一同、「里庄に住
んでよかった」と実感で
きる町となるようこれま
で以上に民意を反映させ
るべく、なお一層の努力

を重ねてまいる所存であ
ります。

議会の活動状況や町が
抱える問題を「議会だよ
り」等を通じて情報公開
に努め、わかりやすくお
伝えしますので、今後と
もご支援とご協力を賜り
ますよう、お願い申し上
げます。

結びに、新しい年が皆
様にとって、幸せで実り
多い素晴らしい年となり
ますことを心より祈念申
し上げ、年頭のごあいさ
ついたします。



後列左から 仁科英磨 仁科千鶴子 佐藤耕三 眞野博文
前列左から 小野光三 岡村咲津紀 高田卓司 平野敏弘 小野光章 岡本雅道

4人の議員が登壇して質問!

仁科 英磨 議員.....12P

- ① 大内町政12年の総括は
- ② 科学振興仁科財団の運営等は

高田 卓司 議員.....13P

- ① まこもたけの今後は
- ② 運動公園の管理道はどうなっているか

佐藤 耕三 議員.....14P

- ① 国民健康保険は
- ② 中学生の海外派遣事業は
- ③ 英語指導者の委託は

岡村咲津紀 議員.....15P

- ① JAガソリンスタンド跡地の運営結果は

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。



大原おどりの学習(東小学校)

12月定例会

一般質問

町政を問う

町政のガバナンスは

町長／職員の意識改革はうまくいかなかった



仁科 英磨 議員

問

①大内町長の引退の理由と、9月に表明した理由は。

②12年間の評価は。

満足している事業は。やり残したことは。

③甘い規制で宅地開発が進み、人口は伸びているが、土地利用の点からは将来に課題を残した。

これといった産業政策も無かった。マコモタケも空回り。

子どもが成長したら出ていき、高齢化が進み、空き家が目立っている。

もう少しバランスのある政策ができたのでは。

④町長のリーダーシップ、町政のガバナンスの点からの反省はあるか。

⑤里庄駅の改造は。

⑥小中学校のエアコンは。

⑦外国人英語指導者の国からの派遣申請は。

⑧40億円あった基金が20億円を切ることや、なくなったら合併すればという声を、どう考えるか。

⑨辞めた後は一町民として町政を後押ししたい。」と言った意味は。

町長として兼務の社協や仁科財団の理事長は、全て引くということか。

町長

①もともと首長は長くなり過ぎ

てはいけな思考えていた。

意識しない、知らないうちに、いろいろな弊害が出るのではないかと。

表明は、4～5カ月前

が一番適当と考えた。

②評価は町民がするもの。合併せず単独自立の町政ができたことが、まず

大きな私のよかつたこと。具体的には、229号

線の開通、四つ葉の家の開設、下水道事業を12年

間続いてできたことなど。やり残したと思ってい

る事業はない。

229号線第4工区や駅前広場の整備などは、

継続してやって欲しい。

③町内大手の食料品製造業や金属工作機械業は、

町の協力が事業の拡大につながった。

有利な立地環境やインフラ等の整備により、企

業の立地は進んでいる。マコモタケは、順調。

④町長として先に立つことはできたが、職員の意識の統一、改革はうまく

いかなかったと思う。

⑤まず駅前広場をきちつとやる。次にバリアフリー化も必要。

⑥来年にはできる。

⑦申請しない。

⑧基金の減少は、必要な事業を形にした結果だ。

合併すれば良いという考えは、全く持っていない。

⑨一町民となり、さまざま

な場面でもできるだけボランティアとして参加したいという考え。

当然次の町長に代わる。

問

①仁科財団は、公益法人となつた以上、設立の趣旨に従った事業の展開、また財

源の確保に向けた事業を展開し、財政的にも独り立ちすべきでは。

②かつて理研は、国の援助は少なく、寄付金も思

うように集まらない中で、

多くの会社を作り、研究費を稼ぐ体制を創った。そういうハングリー精神が必要。

まず手始めに青少年の科学副読本を作つては。

③こういう精神でどんどんやる人を役員に入れては。

町長

①現実的に、財源を確保するのは、非常に難しい。

内容が同じなら、もはや公益財団でやる必要はない。

②一応聞いておくが、すぐやる気持ちはない。

③公益法人になり、全回出席できるかが必要となり、企業参加はむずかしい。

青少年の科学副読本を

教育長／すぐやる気持ちはない

教育長

①もつと工夫できることはない

か等考えてはおり、昨年度はある企業の助成にも応募したが、認められな

かった。

②一応聞いておくが、すぐやる気持ちはない。

③公益法人になり、全回出席できるかが必要となり、企業参加はむずかしい。

高田 卓司 議員



マコモタケの今後は

町長／今後も特産として進める

問

田の荒廃化が進み、その対策としてマコモタケの栽培事業を行いお金も使ってきた。

- ①今年度の交付金はいくらか、また予算に対しての実績はどうだったか。
- ②現状では、生産が増えないという問題がある。今年事業を行ったが、結果はどうだったか。
- ③圃場整備事業で、給水ポンプ2台、草刈り機3台を購入。誰が使い、保管・修理は誰がするのか。
- ④農業支援として、桃、坊ちゃんカボチャなど、補助金を出している、稲作にも出したらどうか。
- ⑤マコモタケブランド育成事業に1社申込みというがどこか。
- ⑥山陽ハイクリナーは、ほとんど収穫出来てないが、補助金を出すのはどのような考えか。
- ⑦今年5反マコモタケを栽培することだったか来年は出来るのか。
- ⑧手の際の作付け予定の

圃場が荒廃化し、町が草刈りをしたのはなぜか。

農林建設課 ①29年度は54万円、企画商工課218万円、企画商工課324万円である。

収穫支援事業として、学生ボランティアの受け入れ。

生産者支援事業として、作付け面積を拡大する生産者を対象に6万円／反を上限に補助。

圃場環境整備事業として草刈機3台、給水ポンプ2台を配置し、貸し出しができるようにした。

特産化を目指すための事業として、里庄マコモタケ料理教室を開催した。

②前年度の生産は、需要に対して供給が不足している。当初予定は2・8haの作付面積だったが、実際は2・1haとなった。

一定の生産量が確保できるように個人の新規作付希望者を募集していきたい。

③マコモに関する人が利用し、役場が管理し、消耗品の購入、修理は役場が対応する。

トラクターの修理は「担い手協議会」へ毎年35万円、補助金を出し、その中で運営をしている。

④荒廃地対策としては、マコモを中心に行っている。水稻には補助制度はないが、今後検討していきたい。

⑧当初、ケイエルシステムに作付の話をするとき、水利の確認が十分でなかったので作付ができなかった。

役場の不手際ということ、役場が草刈りを行った。

企画商工課 ②PR事業として、リーフレットのリニューアル、スタンプラリーを実施。またブランド協議会を運営し、生産体制の強化や特産品の開発などについて議論した。

新商品開発、販路促進会参加支援事業について

は、制度をPR。

⑤山陽ハイクリナー。

⑥法人の届け出を里庄にし、マコモタケを広めるために尽力しているのので支出している。

町長

⑥私も感じている。きちんとやるよう指導し、税金を無駄に費やしてはいけない。⑦引き続き、町の特産としてやっていく。

運動公園の管理道整備の考えは

農林建設課長／適宜対応する

問

公園西側法面の、上の管理道はコンクリート舗装されているが、

- ①そこへ行くまでの道は、道路としてあるのか。
- ②今後道路として整備する考えはあるのか。

その後、公園の維持管理する際も、利用している。

②中電工や、土地所有者と相談しながら、公園の維持管理のため通行をお願いしたい。

修繕などは適宜対応し相談していきたい。

農林建設課 ①

①もともと中国電力が、鉄塔の工事や維持管理をするため、町道を借用し、幅1・8mの道を整備したものと聞いている。

国庫負担増の要望を

町民課長／町村会を通じて行っている

問

① 1人当たりの国保の基金は、県の平均の約3倍と多い。どう考えるのか。

② 差し押さえの基準は。

③ 実質収入が生活保護基準の以下になる場合には免税制度が必要では。

④ 国保税の今後の見通しは。

⑤ 国保加入者の所得に占める保険料負担率が高い。国庫の補助金も半減し、払えないのが現状。国庫負担を増やすように要望すべき、と考えるが。

町民課長

① 平成29年度と同等水準の保険給付費が3年続けば基金はなくなる。決して多い額とは考えていない。

のが先決と考えている。

④ 平成30年度保険料見込み額は29年度と比較し1415円増える。
30年度の不足分は基金を活用し、税率の見直しは考えていない。
31年度以降は、慎重に判断したい。
⑤ 知事会、町村会を通じて行っている。

町民課参事

② 連絡も相談もなく、財産があったり、払えるのに払わない滞納者に対し、差し押さえをしている。
③ 町単独で対応となると国保会計を圧迫し、一般会計からの法定外繰り入れにつながりかねない。国の制度なので国庫負担の充実を図ってもらう

海外研修を国内に

教委事務局長／国外派遣を再開する



佐藤 耕三 議員

問

① なぜ事業を始めたのか。

② 研修に選ばれる基準は
③ 今後、治安が改善されれば海外派遣を行うのか。
国内に切りかえる考えは。

教委事務局長

① 見聞を広め、学業に対する意欲向上と情操を養い、将来の地域社会を担う人材育成のため。
② 学業に努力し、生活態度が模範的で人望がある者で、中学校長が推薦し、選考会で決定している。
③ 治安が改善すれば国外派遣を再開する予定。

英語講師なぜ町単独事業か

教育長／教育環境をよくしていくことが仕事

問

3人の英語講師の給与の合計1500万円は全額町の負担。

なぜ財政が厳しい中、町単独事業として行うのか。
国からの派遣を考えては。

教委事務局長

安価ではないので、県や県教育長に民間活用補助金を要望している。

教育長

中学校の英語指導助手には、学習指導要領を会社が英訳し、指導方法を把握させている。
英語指導助手と日本人の英語教師が双方で協力しながら頑張っている。教育環境をよくしていくことが仕事。今後も引き続きお願いする。

岡村咲津紀 議員



スタンド跡地の活用は

町長／投資に効果があらわれなかった

問

スタンド跡地の活用は二転三転

し、結局は加工品の販売や生産者の居場所づくり、農機具の保管庫等として利用すると説明を受けていた。生産者の居場所や加工品の販売としていたはずの跡地で、短期間にマコモ販売をした。改修等の初期投資額は店舗の契約はいつからで光熱費等でいくら支払ったのか。何時から何時まで営業したのか。販売にかかわった延べ人数と人件費の総額は。イベントは、2号線を通る人へのPRとしてリーフレット等を配り、里ちゃん直売所の案内をしている。どれほどの効果だったのか。町民の大切な税金を使っている。全体的な感想は。このままの状態で借り続けるのか。

農林建設課 参事

昨年度合計で約189万円を支出、維持費は約30万7000円。内訳は施設の賃借料、光熱費、浄化槽維持管理委託料が支出予定。年度末までの電気代と水道料でプラス2万円程度の費用が発生する見込みである。10月9日から11月の5日まで土、日曜日の9時から13時まで開店した。企画商工課、農林建設課等の役場職員と関係者の協力で、約10名程度で実施し、期間中の週末に農林建設課の管理職と一般職の職員で対応した。オープンイベントで約24名の人が出た。一般職の職員は、時間外対応となり、1時間2500円程度の支出で対象職員は12名で、約12万円を支出している。期間中177名の来店があり、約3分の1程度が町外で、マコモタケのPRには一定の効果があつたのではない。費用

対効果を考えると、十分ではなかった。生産および販売の拠点として活用する費用対効果の点から考えると、厳しい状況であると考え、来年度の賃貸借契約の、契約更新はしない。

利用計画について十分でなかった面がある。販売拠点として活用することを予定しており、生産拠点として活用もあわせ

て考え、収穫時期、PR事業としてこのガソリンスタンドを利用した。多額の費用をかけた中で開店日数や稼働率が低かった。費用対効果の面から十分ではなかった。JAとの契約の関係や直売所の関係もあり、ほかの目的にはなかなか使いくにくい部分もある。実際に事業を実施した中で、これ以上費用を支

出するよりは、一旦契約を更新しないということとで考える。

町長

JAのスタンドの跡地は、220万の投資に効果があらわれなかったのは認める。うまくいかなかったというのが感想でもあり、謝罪しなければいけない。マコモタケは、当分町として頑張つてやりたい。



このマコモでいい？(オープンイベント)

みんな仲良く活動しています

土井子供会

土井子供会は、小学校1年生から6年生まで13名でみんな仲良く活動しています。

朝は林分館の子どもも含め、二つの班に分かれ、下級生は上級生に支えられ、また地域の人の協力をいただきながら、楽しく通学しています。

当子供会は秋祭りなどの大きな行事はありますが、年に一度全学年の子どもたちが参加して、バス旅行やボーリングなど、楽しめる行事を行っています。

平成29年度は、倉敷のイオンモールへ、映画を見に行きました。行き帰りの車の中では、大人も子どもも大変話が弾み、楽しい時間を過ごすことができました。

また、花いっぱい運動

やクリーン作戦、年末の夜警にも参加しながら、地域の人もふれあっています。

もうすぐ6年生は、卒業しますが、今後の成長を願うと共に、一年間最上級生として下級生のお世話をしてもらい感謝の気持ちでいっぱいです。

地域の人には、登校時の見守りや、廃品回収などの学校行事にもご協力いただき、心より感謝しています。

これからもあたたかい目で、子どもたちの成長を見守ってくださるようお願いいたします。



《第91号》

平成30年1月31日 発行

発行／岡山県 里庄町議会

〒719-0398

岡山県浅口郡里庄町

TEL(0865)64-7217

FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.lg.jp

●あしがき

明けましておめでとうございます。「新しい命を育む」という意味を持つ戌年のスタートです。犬のように活発な姿を皆様にお見せできるよう、がんばってまいります。

本年も手に取っていただける議会だよりを作って行きたいと思っておりますので、ご意見ご感想をお待ちしております。

(仁科)

編集委員

委員長：眞野博文 副委員長：仁科千鶴子 委員：小野光章 委員：佐藤耕三

